

平成30年度

陸別町教育委員会の活動状況に関する
点検・評価報告書

令和元年11月
陸別町教育委員会

はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定により、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務づけられております。

このことから、陸別町教育委員会では、教育行政の効果的な推進に資するとともに、町民のみなさんへの説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行についての点検・評価を実施し、さらに、教育に関わる学識経験者からのご意見を尊重し、この報告書を作成しました。

今回の点検・評価の結果を踏まえ、次年度以降の事務改善等を図りながら、さらなる教育施策の推進に努めてまいりたいと考えております。

令和元年 1 1 月

陸別町教育委員会

目 次

教育委員会の活動状況に関する点検・評価の概要報告

1	教育委員会会議の開催状況	1
2	条例・規則等の制定・改正状況	2
3	教育委員の活動状況	2
4	各種委員会等審議状況	3
5	教育費予算の状況	4
6	主な施策の推進状況	7
7	有識者の意見	13

【参考資料：陸別町公民館利用実績、関寛齋資料館入館者数】

教育委員会の活動状況に関する点検・評価の概要報告

陸別町教育委員会教育委員名簿（平成30年度在籍）

役職	氏名	備考
教育長	野下 純一	H28.11.18 新教育長任命 H24.11.18 委員就任・教育長任命 ～2期目
教育長職務代理者	石橋 勉	H28.11.18 教育長職務代理者就任 H14.5.11 委員長就任 ～H28.11.17 (S62.10.1 ～8期目)
委員	西岡 愛則	H28.11.18 委員就任 H26.10.1 委員長職務代理者就任 ～H28.11.17 (H24.4.1 ～2期目)
委員	小木 育子	H30.11.2 委員就任 ～1期目
委員	角熊 葉子	H26.11.2 委員就任 ～H30.11.1 退任

1 教育委員会会議の開催状況

回数	開催日	付議案件等
第6回	H30.5.16	議案第11号 陸別町教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則 議案第12号 陸別町小中学校修学旅行費交付事業実施要綱の制定について 議案第13号 平成30年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について 議案第14号 平成30年度陸別町奨学生認定について 議案第15号 平成30年度教育費等補正予算案について (報告) ①陸別町教育研究所所員の任命 ②陸別町教育研究所協力員の委嘱 ③陸別町教育支援委員会委員の委嘱 ④第12地区教科書採択教育委員会協議会委員の任命等 ⑤陸別町立陸別小学校学校評議員の委嘱 ⑥陸別町立陸別中学校学校評議員の委嘱
第7回	H30.6.20	議案第16号 平成30年度第12地区教科書採択地区調査委員会の委員の推薦について 議案第17号 学校職員の交通違反(法定速度違反)に係る処分内申について (報告) ①陸別町スポーツ推進委員の委嘱
第8回	H30.7.11	議案第18号 平成30年度準要保護児童の認定について (報告) ①陸別町給食センター運営委員会委員の委嘱
第9回	H30.8.9	議案第19号 平成30年度教育費等補正予算案について
第10回	H30.8.27	議案第20号 平成31年度に使用する小学校用教科用図書の採択について 議案第21号 平成31年度に使用する中学校用教科用図書の採択について 議案第22号 平成31年度使用教科用図書のうち学校教育法付則第9号に規定する教科用図書の採択について (協議) ①平成30年度全国学力学習状況調査「北海道版結果報告書」への陸別町結果の掲載について
第11回	H30.10.10	議案第23号 平成31年度新入学児童・生徒の学齢簿の作成について
第12回	H30.10.31	議案第24号 平成29年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成について
第13回	H30.11.2	議案第25号 陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に係る学識経験者の委嘱について 議案第26号 陸別町教職員住宅等管理規則の一部を改正する規則
第14回	H30.11.16	議案第27号 学校職員の退職に係る内申について 議案第28号 平成30年度教育費等補正予算について
第15回	H30.12.13	議案第29号 学校職員の人事異動に係る内申について
第16回	H30.12.20	議案第30号 陸別町社会教育委員の委嘱について 議案第31号 平成30年度準要保護児童の認定について 議案第32号 平成31年度教育費等予算案について

第1回	H31. 2. 7	議案第 1号 平成 30 年度教育費等補正予算案について
第2回	H31. 2. 22	議案第 2号 平成 30 年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について (報告) ①平成 31 年度教育費等の予算査定結果について
第3回	H31. 3. 4	議案第 3号 平成 30 年度陸別町教育振興賞被表彰者の決定について
第4回	H31. 3. 15	議案第 4号 陸別町学校管理規則の一部を改正する規則 議案第 5号 陸別町学校運営協議会規則の制定について 議案第 6号 学校職員の人事異動に係る内申について
第5回	H31. 3. 21	議案第 7号 陸別町社会教育委員の委嘱について 議案第 8号 陸別町スポーツ推進委員の委嘱について

※教育委員会開催回数：16回 議案案件：30件 報告案件：9件 協議案件：1件

2 条例・規則等の制定状況

番 号	題 名	公布年月日	施行年月日
	【規則】		
(H30) 3	陸別町教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則	H30. 5. 16	H30. 5. 16
4	陸別町教職員住宅等管理規則の一部を改正する規則	H30. 11. 2	H30. 11. 8
(H31) 1	陸別町立学校管理規則の一部を改正する規則	H31. 3. 15	H31. 4. 1
2	陸別町学校運営協議会規則の制定について	H31. 3. 15	H31. 4. 1
	【要綱】		
(H30) 1	陸別町小中学校修学旅行費交付事業実施要綱	H30. 5. 16	H30. 5. 16

3 教育委員の活動状況

※教育長を除く

月 日	活 動 内 容	委 員 名
H30. 4. 4 4. 9	平成 30 年度陸別町教職員着任式 陸別小学校入学式 陸別中学校入学式	石橋委員、西岡委員、角熊委員 石橋委員、西岡委員、角熊委員 石橋委員、西岡委員、角熊委員
H30. 5. 26	陸別中学校第 59 回体育祭	西岡委員、角熊委員
H30. 6. 10	陸別小学校大運動会	石橋委員、西岡委員、角熊委員
H30. 7. 11 -12	陸別町教育委員先進地視察研修（占冠村） 全道教育委員研修会（札幌市）	石橋委員 石橋委員
H30. 8. 26	第 51 回町民スポーツレク大会	石橋委員、角熊委員
H30. 9. 15 9. 23	陸小まつり 陸別町開町 100 年記念式典	石橋委員 石橋委員、西岡委員、角熊委員
H30. 10. 20 10. 28	陸別小学校学習発表会 陸別中学校第 59 回文化祭	西岡委員、角熊委員 石橋委員、角熊委員
H30. 11. 16 11. 28	陸別町教育研究大会 十勝管内市町村教育委員会教育委員研修会・教育懇談会	石橋委員、西岡委員、小木委員 石橋委員、西岡委員、小木委員
H31. 1. 3 1. 7 1. 23	平成 31 年陸別町成人式 陸別小学校長辞令交付式 平成 30 年度陸別町教育委員による学校訪問及び教育懇談会	石橋委員、西岡委員、小木委員 石橋委員、西岡委員、小木委員 石橋委員、西岡委員、小木委員
H31. 1. 23	平成 30 年度第 1 回陸別町総合教育会議	石橋委員、西岡委員、小木委員
H31. 3. 15 3. 21 3. 22 3. 26	陸別中学校第 72 回卒業式 平成 30 年度陸別町教育振興賞表彰式 陸別小学校第 109 回卒業式 陸別町教職員離任式	石橋委員、西岡委員、小木委員 石橋委員、西岡委員、小木委員 石橋委員、西岡委員、小木委員 西岡委員

4 各種委員会等審議状況

名 称	委員数	回数	会議日	審 議 事 項
教育支援委員会	9	1	H30. 12. 28	①委員長の選出について ②特別支援学級の入級について ③特別支援学級の現況について
		2	H31. 3. 8	①特別支援学級の入級について
社会教育委員	8	1	H30. 4. 24	①平成 30 年度社会教育関係団体補助金について ②平成 29 年度社会教育事業実績報告 ③評価点検報告 ④平成 30 年度社会教育関係予算の概要報告 ⑤平成 30 年度社会教育事業計画について
		2	H30. 10. 30	①平成 30 年度社会教育事業上半期実績報告 ②評価点検報告 ③平成 30 年度社会教育事業下半期計画について
		3	H31. 3. 4	①平成 30 年度社会教育事業実績報告 ②評価点検報告 ③平成 31 年度社会教育事業計画について ④平成 31 年度予算について
文化財審査委員会	5	1	H30. 12. 17	①平成 29 年度事業経過報告 ②平成 30 年度上半期事業経過報告 ③平成 30 年度下半期事業計画について ④郷土資料整理・一般公開について ⑤中斗満郷土資料室について
		2	H31. 3. 4	①平成 30 年度事業経過報告 ②平成 31 年度事業計画について
スポーツ推進委員	8	1	H30. 4. 18	①委員長及び副委員長の互選について ②平成 30 年度社会体育事業の推進について ③第 33 回教育長杯町民ソフトボール大会について ④陸別町開町 100 年記念第 32 回町民パークゴルフ大会について ⑤陸別町開町 100 年記念第 51 回町民スポーツレク大会について
		2	H30. 8. 30	①第 51 回町民スポーツレク大会の反省について ②町民体力測定会について ③第 42 回スポーツの集いについて
		3	H30. 12. 13	①各種大会・教室の内容について ②平成 31 年度事業等について ③十勝東北部冬季スポーツ交流会の運営について
		4	H31. 2. 28	①平成 30 年度十勝東北部冬季スポーツ交流会について ②平成 30 年度社会体育事業の反省事項について ③平成 31 年度社会体育事業の推進について
スポーツ振興基金 運用委員会	5	1	H30. 5. 29	①平成 29 年度決算報告・平成 30 年度予算について ②十勝地区新規サッカー 4 級審判員認定講習会受講に対する助成について
		2	H30. 6. 26	①第 18 回全日本少年少女空手道選手権大会出場に伴う助成について
		3	H30. 10. 31	① 十勝地区フットサル 3 級審判員更新講習会受講に対する助成について

			②サッカー4級審判員更新講習会 J F A ラーニング受講に対する助成について ③フットサル4級審判員更新講習会 J F A ラーニング受講に対する助成について ④十勝地区新規フットサル4級審判員認定講習会受講に対する助成について
	4	H30. 12. 14	①十勝地区新規フットサル4級審判員認定講習会受講に対する助成について ②サッカー4級審判員更新講習会 J F A ラーニング受講に対する助成について ③フットサル4級審判員更新講習会 J F A ラーニング受講に対する助成について
	5	H31. 2. 25	①日本サッカー協会公認D級コーチ養成講習会受講に伴う助成について

5 教育費予算の状況

(1) 教育費の予算

平成 30 年度の教育費の最終予算額（人件費等含む。）は 3 5 6, 7 2 4 千円で、一般会計予算総額 4, 9 1 3, 9 2 1 千円（前年度 5, 0 5 9, 5 5 4 千円）の 7. 3 %（前年度 6. 8 %）を占め、前年度と比較して 1 2, 5 8 2 千円の増となりました。

(2) 予算の概要

1 項 教育総務費	1 8 9, 1 9 4 千円
1 目 教育委員会費	教育委員報酬、交際費他
2 目 事務局費	職員人件費、事務局経費、奨学資金、教員住宅建設・管理他
3 目 教育振興費	教育支援委員会経費、新入学時健康診査、総合的な学習推進事業、小中一貫教育推進事業、学習支援員等経費、英語指導助手招へい事業他
4 目 スクールバス運行管理費	スクールバス運行委託料他
5 目 教育研究所費	教育研究所運営経費、小学校社会科副読本作成
2 項 小学校費	2 8, 2 9 4 千円
1 目 学校管理費	学校歯科医、学校管理運営経費・委託料、児童・教職員健康診査他
2 目 教育振興費	P C 機器保守、就学援助、教材用消耗品・備品、修学旅行費助成、給食費助成他
3 項 中学校費	2 4, 0 4 1 千円
1 目 学校管理費	学校管理運営経費・委託料、生徒・教職員健康診査他
2 目 教育振興費	P C 機器保守、就学援助、教材用消耗品・備品、修学旅行費助成、給食費助成他
4 項 社会教育費	2 9, 3 4 9 千円
1 目 社会教育総務費	社会教育委員報酬、成人記念事業、文化祭開催事業、各種講座・教室等開催経費、ことぶき大学運営、ジュニアリーター養成研修、中学生等海外研修派遣事業、文化芸術鑑賞事業、郷土研究会報発刊事業、文化団体活動推進事業、あかえぞ発刊事業、P T A 活動推進事業、社会教育指導員設置事業、木やり太鼓皮張替等委託、冒険・体感 in とうきょう事業、学童保育所指導員設置事業、学童保育所管理運営経費、学校支援地域本部事業、土曜授業推進事業他
2 目 公民館費	公民館管理運営費・委託料、公民館講座経費、図書等備品購入経費他
3 目 文化財保護費	文化財審査委員報酬、関寛斎資料館管理運営費、関寛斎資料館案内業務委託、ユクエピラチャシ跡景観維持事業、郷土資料展示・文化財周知活用事業他

5項 保健体育費 85,846千円

- 1目 保健体育総務費 スポーツ推進委員報酬、各種スポーツ教室開催経費、スポーツ少年団指導者謝礼、各種スポーツ大会開催経費、町民スポーツレク大会開催事業、スポーツ振興基金運用事業、体育連盟補助金、十勝東北部体育大会事業、スポーツ少年団活動推進事業他
- 2目 体育施設費 体育施設等（町民運動場、町民野球場、町民水泳プール、町民スキー場、町民スケートリンク、わかばパークゴルフ場、緑町スポーツ広場、野外活動施設）維持管理運営経費、体育施設維持管理委託料、備品購入費、わかばパークゴルフ場排水整備工事他
- 3目 学校給食費 嘱託職員・臨時調理員等賃金、給食センター維持管理経費、給食用賄い材料費、食育園場管理他

○教育費最終予算の内容（項目別予算）

	平成30年度	平成29年度	単位：千円 差引
1項 教育総務費	189,194	178,400	10,794
1目 教育委員会費	1,476	1,465	11
2目 事務局費	140,535	130,841	9,694
3目 教育振興費	13,586	14,943	△1,357
4目 スクールバス運行管理費	30,772	30,732	40
5目 教育研究所費	2,825	419	2,406
2項 小学校費	28,294	28,332	△38
1目 学校管理費	19,564	19,840	△276
2目 教育振興費	8,730	8,492	238
3項 中学校費	24,041	25,573	△1,532
1目 学校管理費	18,477	18,898	△421
2目 教育振興費	5,564	6,675	△1,111
4項 社会教育費	29,349	31,192	△1,843
1目 社会教育総務費	17,057	16,669	388
2目 公民館費	11,121	13,019	△1,898
3目 文化財保護費	1,171	1,504	△333
5項 保健体育費	85,846	80,645	5,201
1目 保健体育総務費	3,035	3,219	△184
2目 体育施設費	25,089	20,237	4,852
3目 学校給食費	57,722	57,189	533
計	356,724	344,142	12,582

※増減の主な要因

H29 教員職員住宅実施設計（D・E棟）△2,160千円、教職員住宅建設（C棟）△49,027千円
 奨学資金貸付△960千円、陸別中学校開校70周年記念事業△1,000千円、児童生徒芸術鑑賞事業△1,000千円、ALT車両借上△792千円、中学校鋼製ドア小窓設置業務△779千円、中学校無線環境整備委託△827千円、中学生等海外派遣事業交付金△2,868千円、公民館図書室LED化工事△2,483千円、町民水泳プール修繕△1,234千円、わかばパークゴルフ場排水補修工事△3,219千円

減計△66,349千円

H30 職員人件費6,283千円、教職員住宅建設（D棟）49,638千円、奨学資金貸付（制度改正）5,400千円、ALT車両購入917千円、小学校社会科副読本作成2,268千円、小学校修学旅行費助成150千円、中学校修学旅行費助成270千円、学童保育所道具収納棚設置委託238千円、中学生等海外研修派遣事業交付金3,738千円、町民プールろ過ポンプ交換委託556千円、わかばパークゴルフ場排水整備工事9,094千円

増計78,552千円

(別掲、参考)【平成 30 年度開町 100 年記念事業費】

○北稜岳山頂看板設置工事	8 1 6 千円
○文化芸術鑑賞事業（ふるさと劇場補助金）	3, 3 0 0 千円
○文化団体活動推進事業（文化協会補助金）	3 5 0 千円
○あかえぞ発刊事業（文化協会補助金）	2 1 6 千円
○社会体育活動推進事業（体育連盟補助金）	2 8 千円
計	4, 7 1 0 千円

6 主な施策の推進状況（成果と課題）

（1）学校教育の推進

学校教育につきましては、「社会で生きる実践的な力の育成」、「豊かな心と健やかな体の育成」、「学びをつなぐ学校の実現」、「学びを支える家庭・地域との連携・協働」を重点とし、強い学校づくりに取り組んでまいりました。

① 社会で生きる実践的な力の育成

子どもたちがこれからの時代を生きていくための力とは何かを地域と共有し、連携・協働しながら学校全体で教育の質を高めていく社会に開かれた教育課程の実現を目指し、あわせて学校評価の結果の分析及び公表を通して、保護者の思いや期待に応える授業づくり、学校づくりを進めるとともに、学校経営の継続的な改善と教育活動の質の向上に努め、地域に開かれた学校づくりを進めています。

また、新学習指導要領の移行期間にあることから、主体的・対話的で深い学びの視点に基づく授業改善をチーム学校として推進する検証サイクルの確立を図っています。

平成30年度全国学力・学習状況調査などを効果的に活用・分析し、子ども一人一人の学習の状況や課題について小・中学校のつながりを学校全体で共有し、授業及び学校改善に取り組むよう努めてまいりました。保護者に対しては、調査の結果を踏まえた課題とその改善方を配布し、現状の理解と改善方が反映されるよう家庭における協力をお願いしたところです。

地域の未来を担うグローバルな人材の育成については、外国語によるコミュニケーション能力を高める取り組みを推進するため、英語指導助手を招へいし、中学生を始め、小学3年生から始まる外国語活動や5年生からの外国語科の授業に対応してまいりました。

特別支援教育及び発達支援につきましては、保護者及び関係機関との連携を図り、切れ目のない一貫した指導や支援体制の充実とあわせ、専門員の派遣や特別支援補助員等の配置を行い支援に努めてまいりました。

修学旅行につきましては、旅行経費の高騰及び少人数による一人あたりの経費増加に伴う保護者負担の軽減を図ることを目的に、今年度から修学旅行費に対する一部助成を始めました。

奨学資金貸付条例につきましては、貸付限度額の見直し及び返還免除規定の拡充を図り、安心して学業に専念できる環境づくりのため、所要の改正を行いました。

○英語指導助手（1名） 賃金等 6,007,793円

○学習支援員等（2名） 賃金等 4,698,294円

○巡回相談員、特別支援コーディネーター等6回6名、教育局スーパーバイザー1回2名派遣

○修学旅行費助成 小6：@10,000円、中3：@30,000円

② 豊かな心と健やかな体の育成

道徳教育では、今年度から小学校において教科として位置付けられ、来年度からは中学校で導入されます。教科としての指導計画の改善や「考えを議論する道徳」への授業改善を推進しており、また、授業実践を中核に据えた校内研修を促進し、道徳と各教科との関連を図り、豊かな心を育てるための指導の充実に努めています。

いじめの問題につきましては、日常から「いじめは人間として絶対に許されない」という学校の方針を明確に伝えるとともに、児童生徒がお互いにいけないと感じあえる取り組みが重要であります。教員一人一人が、「いじめが起きているかもしれない」という意識を持ち、学校が児童生徒を守るという信頼関係を築き、アンケート調査のみに頼ることなく、日頃の教育相談などを通じ、早期発見、早期対応を学校全体で取り組み、子どもたちが発するサインを見逃さないきめ細やかな対応に努めてまいりました。あわせて、PTA活動を通して保護者同士の交流を深め、いじめが起これない環境を周囲から築いていくことが重要であり、これまでの取り組みを支援してまいりました。

「健やかな体」を育成するために、スポーツの楽しさと達成感を味わうことができる体育学習の充実に努め、全国体力・運動能力等調査結果を基に体力・運動能力向上の取り組みを継続し、また、外で遊ぶ機会が少ないことから徒歩による登下校など日常における体力づくりの推進に努めてまいりました。

中学校の柔道の授業につきましては、外部講師を活用し、技術及び精神面の達成度などを見極め、今年度も安全に十分注意を払いながら進めてまいりました。

フッ化物洗口につきましては、北海道歯科保健医療推進計画に基づき、小学校において希望者に対し実施しており、今後も歯の健康増進に努めてまいります。

インフルエンザに対する予防につきましては、町が実施する予防接種補助制度の周知徹底を図り、集団感染の予防に努めてまいりました。

③ 学びをつなぐ学校の実現

町がこれまで取り組んできました小中連携教育を発展させ、小・中学校が「目指す子どもの姿」を共有し、義務教育9年間の学びをつなぐ小中一貫教育を令和元年度に開始するため準備を進め、その推進体制として、学校教育推進協議会を発展的に解消し、新たに小中一貫教育推進委員会を設立いたしました。

あわせて学校教育法に位置付けられた学校運営協議会（コミュニティ・スクール）についても、同じく令和元年度の導入に向け、引き続き、学校、保護者及び地域住民などと議論を進めてまいります。

小学校と保育所の連携であります。小学校へ園児を招いての交流や小学校教員の保育所参観など実施しており、引き続き連携を深めてまいります。また、スタートカリキュラムの導入に向けた協議を進め、令和元年度の実施を目指します。

学童保育所につきましては、平成27年度から対象児童を小学校6年生まで拡大しており、小学校や保育所と連携しながら内容の充実に努めてまいりました。

学校の安全確保につきましては、子どもたちの安全を第一に、危機意識をもって日常の点検を行うとともに、報告・連絡・相談が普段から励行されているかを確認し、情報を全体で共有するよう徹底いたしました。

地域と連携した安全確保につきましては、登下校時における児童生徒に対する日頃の指導を始めとして、「通学路の再確認」や「交通安全教室」を開催して指導の徹底を図っております。また、小学校においては、校区支援ネットワークの取り組みに対し、市街地の全自治会からご理解をいただき、引き続き登下校時の街頭指導にご協力をいただいております。

子どもたちを地域の大人の目で見守り、各関係機関と情報の共有化を図りながら、引き続き、安全確保に努めてまいります。

教職員の服務規律の保持・徹底につきましては、機会あるごとに注意を喚起しながら、飲酒運転や体罰の根絶など不祥事の未然防止について、指導の徹底に努めてまいりました。

教師の資質向上につきましては、校長の経営方針に基づき、個々の授業力の向上を図るとともに、尊敬される教師を目指し、日々研鑽努力を積み重ねていくことが大切であります。校内における研修や小中一貫教育・ICT活用などの研究活動の充実のほか、十勝教育研修センター研修講座等への参加、教育局指導主事の指導を受けながら、資質向上に向けて取り組んでまいりました。

教職員の働き方改革の取り組みとして、夏季休業中におけるお盆時期（8/13～8/15）及び冬季休業中の年末年始（12/29～1/4）に閉庁日を設け、全員が休みやすい環境をつくりました。

○小中一貫教育推進協議会交付金 1,377,065円

④ 学びを支える家庭・地域との連携・協働

家庭と連携して支える取り組みにつきましては、小学校では、家庭における学習の時間の設定など、生活リズムチェックシートを活用し、学習の習慣化を重点に取り組むとともに、読書活動として家読りレーの推進を図っています。また、中学校では「朝と放課後の個別指導」により、学力向上を図るとともに、家庭教育などの相談の充実を図ってまいりました。

土曜授業につきましては、平成27年度から実施しておりますが、今年度も引き続き実施いたしました。学校を核とした地域づくりの観点を取り入れ、子どもたちのふるさとを思う心を育てる機会として地域の支援体制の充実を引き続き図ってまいります。

今年度は、これまでの内容を検証し、学校・家庭・地域の三者が連携を深め、子どもたちを社会全体で育てるという土曜授業の理念のもと、より成果が見える取り組みになるよう引き続き関係機関との連携を強化してまいります。

地域とともにある学校づくりにつきましては、しばれフェスティバルをはじめ、地域行事に積極的に参加し、連携・協働の活動過程でコミュニケーション能力の向上や自己肯定感の高まりが見られており、継続して推進してまいります。

また、学校だよりの地域回覧や地域参観日など情報公開に努め、学校行事などに地域の方々が参加しやすいよう引き続き取り組んでまいります。

⑤ 教職員住宅等の整備

○教職員住宅建設（D棟：1棟2戸）49,636,800円

(2) 生涯学習の推進

生涯学習の推進につきましては、「学びあい・支えあい・郷土あい」をスローガンに掲げ、自らが学ぶとともに、その習得した知識や技能を活かし、主体的に地域課題の解決に取り組む活動につながる人材の育成に努めており、こうした活動の機会として「ふるさと教育」を推進してまいりました。

ふるさと教育は、地域の団体やサークル、企業や様々な階層の方々の協力のもと、多種多様な体験活動が行われており、子どもたちは体験を通じて社会性や規範意識を身につけております。

「陸別の子は陸別で育てる」を主体に、引き続き町ぐるみで育む活動につなげてまいります。

(3) 社会教育の推進

社会教育の推進につきましては、「学びを活かす地域の実現」を重点とし、「ふるさと教育」などの成果を生かせる環境づくりを推進し、地域の教育力向上を目指しております。

公民館につきましては、「子どもの体験活動」、「大人の学び」の拠点施設としての機能充実のため、社会教育活動の展示など可視化を目指し、各種事業に取り組んでまいりました。また、小中学校向けの推薦図書を購入を図り、学校図書室と共有を進め、子どもたちの読書環境の整備に取り組んでまいりました。

ふるさと体験講座につきましては、「わくわく体験」、「水中生物講座」や「ラフティング」など、「りくべつ学」として進めてまいりました。

「ヒップホップダンス教室」は、町文化祭での発表する成果発表型の体験講座であり、引き続き、継続拡大に取り組めます。

生活体験講座につきましては、児童を対象に料理体験を中心に継続しておりますが、今後、子どもたちに寄り添った幅広い社会教育サポーターの人材を確保し、家庭のニーズに沿った参加しやすい内容に努めてまいりました。

「とちかち家族だんらんノーテレビデー」につきましては、家族団らんの良い機会となっていることから、今後もアンケート調査を実施しながら継続してまいります。

中学生等海外派遣事業は、中学2年生を対象として9月に、冒険・体感 in とうきょう派遣事業は、小学6年生を対象として1月に実施いたしました。体験を通して生きる力が身につく成長に大きく寄与しているこの2つの事業は、陸別町ならではの研修事業であり、今後も継続してまいります。

高齢者教育につきましては、「りくべつことぶき大学」を創設し、今年度、3年目となりました。現在55名の方が登録されております。今年度も見学研修を主体に、外に出る機会やみんなで学ぶ場を増やしていく予定です。参加者の意向を踏まえながら内容の充実を図ってまいります。

○学校支援地域本部事業の実施 講師謝礼金ほか 386,124円

・地域の様々な専門的知識や技能を持った人材を活用し、学力・体力の向上が図られました。

小学校：水泳、毛筆、読み聞かせ、陶芸

中学校：美術、食育、毛筆、柔道 計26日、69コマ実施

○社会教育講座 講師謝礼金 449,740円

・ことぶき大学	8回	171名
・家庭教育学級	2回	157名
・わくわく体験	2回	16名
・自然講座	2回	22名
・ヒップホップダンス教室	12回	149名
・スノーシュー文化財めぐり	1回	7名
・生活体験講座	1回	5名
・かんたんヨガ教室	1回	3名
・絵本の贈りもの 読み聞かせ	1回	7名
・英会話教室	8回	30名
・ラララたいむ	15回	513名

○公民館の学習拠点化 講師謝礼金	20,000円
・陶芸教室	1回 2名
・りくキッズルーム	21回 112名
○公民館図書室の活性化	
・図書のリサイクル会	2回 72名 (388冊の持ち帰り利用)
○冒険・体感inとうきょう派遣事業 (東京都ほか) 交付金	1,325,675円
・都市圏の機能を学び体感することにより、豊かな人間性の育成が図られました。	
小学6年生	15名参加
○中学生等海外研修派遣事業 (カナダ) 交付金	3,726,040円
・異文化に対する理解・認識を深め、国際社会に対応できる豊かな人間性の育成が図られました。	
中学2年生	14名参加
○学童保育所指導員設置事業 (臨時指導員登録8名)	3,168,467円
○成人記念事業 (成人式出席 14名、対象者 34名)	66,179円

(4) 文化の振興

文化芸術分野につきましては町文化協会の活動を中心に「町文化祭」や町民文芸誌「あかえぞ」の発刊、「ふるさと劇場」の活動が継続して取り組まれております。

平成30年度は、開町100年を迎え、特にふるさと劇場は、第100回記念公演「太鼓オルケスタ」を開催し、358名の町民のみなさまに迫力ある演奏を楽しんでいただきました。

次世代への継承が課題となっておりますが、町文化祭における児童によるよさこいや太鼓、ヒップホップダンスの出演、ふるさと劇場における地元の音楽グループの参画など多世代交流や文化活動との協働による取り組みの広がりを引き続き支援してまいります。

○第57回陸別町文化祭開催事業交付金 (9日間のべ417名)	249,268円
○陸別町文化協会補助金 (加盟団体17団体)	348,000円
○郷土研究会報発刊事業補助金 (開町100年記念「陸別物語」)	690,000円
○全道リコーダーコンテスト出場助成事業	150,900円
○文化芸術鑑賞事業補助金	2,000,000円
○あかえぞ発刊事業補助金	648,000円
○PTA活動推進事業補助金	170,000円

(5) 文化財の保護と活用

町の文化財につきましては、関寛齋を始め、国指定史跡ユクエピラチャシ跡や町指定文化財、郷土資料など、地域資源の一翼を担っております。

関寛翁の顕彰活動につきましては、生誕の地東金市を始め、関寛翁の功績を顕彰する全国的な活動の広がりとともに、関寛齋資料館の来館にあわせ、旧関牧場施設周辺を訪れる人も増えており、我が町の開拓の祖に対する関心が高まっております。引き続き関寛翁顕彰会の活動を支援してまいります。

○関寛齋資料館管理・案内委託料 (入館者数574名)	120,000円
----------------------------	----------

(6) スポーツの振興

① スポーツ活動

スポーツは、心身ともに健康な生活を営み、人と人との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成する上で、不可欠なものであり、あらゆる機会や場所において、スポーツを行うことができるように推進しなければなりません。

当町では、体育団体、各種サークル、自治会など地域の連携と交流を促進する施策を実行するとともに、スポーツ施設の適切な維持管理やスポーツを楽しむ機会の提供に努めてまいりました。

特に町民スポーツレク大会につきましては、第51回を迎え、町民の皆様の健康と体力の増進と親睦が深まりますよう、8月26日に開催し、12チーム420名の参加をいただきました。

教育委員会主催の「スポーツの集い」をはじめ、各体育団体主催のソフトボール、パークゴルフ、ミニバレーなどの各種大会につきましても、幅広く町民が参加して楽しめるよう、各協会と連携、協力を努めながら実施いたしました。また、年齢に応じた体力づくりを推進するために、町民向けの体力テストを実施いたしました。

今年度もスポーツ推進委員や体育連盟・スポーツ少年団、さらには保健福祉センターとの連携を図りながら、町民全員が生涯を通じてスポーツや健康づくりに親しめるよう、その環境を構築してまいります。

また、スポーツ振興基金の運用につきましては、全国、全道大会出場者及び各種指導者講習会などの助成に充当しておりますが、実績に基づき所要の予算を計上しております。

○スポーツ教室等 講師謝礼金 272,000円

・5歳児水遊び教室	10日	147名
・着衣水泳教室	1日	26名
・町民体力測定	1日	13名
・5歳児・1年生スケート教室	3日	32名
・ナイタースキー教室	3日	63名
・移動スキー教室	1日	20名
・少年野球教室	1日	16名

○各種大会 大会賞品 205,490円

・第33回教育長杯ソフトボール大会	1回	33名
・第32回町民パークゴルフ大会	1回	26名
・第10回町民水泳記録会	1回	24名
・第36回町民ゲートボール大会	1回	18名
・第42回スポーツの集い	4回	199名
・第21回町民しばれパークゴルフ大会	1回	15名
・第33回冬季ミニバレー大会	1回	84名
・第3回町民カローリング大会	1回	39名
・第20回町民フローリング大会	1回	50名

○第51回町民スポーツレク大会交付金 415,324円

○スポーツ振興基金運用事業交付金 270,766円

○十勝東北部体育大会事業交付金 112,000円

○陸別町体育連盟補助金 400,000円

○陸別町スポーツ少年団本部補助金 405,000円

② 体育施設の整備

体育施設の維持管理につきましては、夏は町民運動場・パークゴルフ場・水泳プールなど、冬はスケートリンク・スキー場、年間を通しての小・中学校体育館の開放など、全ての施設とも限られた施設環境ではありますが、町民の皆様には無料でご利用いただいております、今年度も適切な維持管理と施設運営に努めました。

○体育施設開設等状況

・小学校体育館開放	4月～3月	164日	2,357名
・中学校体育館開放	4月～3月	200日	3,654名
・町民水泳プール開設	7月～9月	43日	1,658名
・町民スキー場解説	1月～2月	35日	293名

○体育施設整備 10,583,580円

・体育施設業務委託料（小学校体育館・スキー場）	648,000円
・わかばパークゴルフ場維持管理委託料	3,430,400円
・スケートリンク造成・維持管理委託料	3,466,800円
・その他体育施設維持管理委託料	3,308,380円

（町民運動場、野球場、プール、緑町スポーツ広場、スキー場、野外活動施設）

○わかばパークゴルフ場排水整備工事 9,093,600円

○備品購入費 330,236円

スポーツカウンター	88,236円	フットサルゴールネット	26,000円
スポーツタイマー	86,400円	プールコースロープ	129,600円

(7) 給食・食育

給食事業は、地域の産業振興に寄与し、家庭愛をつなぎ、そして、食の大切さを学ぶ食育を推進するものであります。衛生管理を徹底し、食物アレルギーの子どもたちへの対応や安全で安心できる給食の提供を行ってまいりました。また、成長に必要な栄養バランスがとれる多種多様な献立を作成し、地域の食材等（町内調達率43.8%）も活用しながらおいしく楽しい給食を提供してまいりました。

子どもたちに対する食育としては、食育授業や食育用圃場を活用した収穫体験などを通し、食に関する興味を深める取り組みを進めております。子どもたちが郷土の恵みに対して、感謝の気持ちが育つよう引き続き推進してまいります。

保護者や地域に対する食育としては、主に給食だよりを通じて給食及び食事についての情報提供を行っております。また、地域の方に対しては給食の試食会を実施いたしました。

○給食の提供	小学校	19,922食	給食費補助	4,781,280円
	中学校	7,279食	給食費補助	2,110,910円
	保育所	10,028食		
	教職員等	10,345食		
○管理運営費				42,703,199円
	賃金等			15,105,530円
	賄材料費			12,999,845円
	その他			14,597,824円（燃料費、光熱水費ほか）
○町民試食会	8月9日（木）タウンホールにて			118名試食

7 有識者の意見

○ 小学校入学時、子の発達状態によって学習に対する困り感を持つ保護者がいらっしやると考えられます。保健福祉センター専門員と協働し、定期的に子ども発達支援連絡会、保・小連携連絡会推進会議等を開催して、保育所から小学校への円滑なつながりを図っていらっしやいますが、今後においては、教育委員会に専門人材を置くなどの新たな取り組みについて、あわせてご検討いただきたい。

個々の声をすべて聞き入れることは難しいとは思いますが、子の特徴・特性を的確に捉えて、少数派の意見も聞き入れる教育行政であってほしい。

○ 子の「健やかな体」について、運動を通じて体を動かすことは脳を活性化し、学力向上が期待できる大事な取り組みであると考えます。引き続き、豊かな心と健やかな体の育成に努めていただきたい。

○ 土曜授業については、学校が主体となって進められているところですが、教職員の転勤等によって地域人材や実施可能な授業内容の把握が困難な状況にあると考えられます。

教育委員会がコーディネーターとなり、必要な情報提供と連絡調整を行い、児童・生徒の学力・体力向上に寄与されるよう期待します。

○ 人口減少に伴い、サークル活動等を行う団体・人材ともに減少していますが、自身のスキルを教室や講座などの社会教育活動に活かしたいという声が上がった際には、是非応えていただきたい。

○ いじめや体罰について、今後も早期発見、早期対応を学校全体で取り組んでいただきたい。

○ スポーツの振興について、フロアリング・カローリングといった軽運動は、誰でもゲーム感覚で気軽に楽しめるスポーツであり、多世代交流・異業種交流といったコミュニケーションツールとしても重要な役割を担っています。

町民の体力向上はもとより、地域コミュニティ醸成の場でもあるので、継続した取り組みをお願いしたい。

陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関する規程

(趣旨)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号。以下「法」という。)第26条第1項の規定に基づき、陸別町教育委員会(以下「委員会」という。)の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価等に監視、必要な事項を定めるものとする。

(委員会の権限に関する事務)

第2条 この規程において、委員会の権限に属する事務とは、法第21条各号に規定された事務をいう。

(点検及び評価の実施)

第3条 委員会は、前条に規定する事務の管理及び執行の状況について、毎年度、前年度分の点検及び評価を行うものとする。

2 第1項の点検及び評価を行うに当たっては、法第26条第2項の規程に基づき、教育に関し学識経験を有する者(以下「学識経験者」という。)の知見を活用するものとする。

3 前項の学識経験者は、委員会において選考する。

4 学識経験者は、委員会の求めに応じて、点検及び評価の方法並びに結果等について、意見を述べることができるものとする。

(報告書の作成)

第4条 委員会は、前条の点検及び評価の結果を報告書として作成しなければならない。

2 前項の報告書の様式は、教育長が別に定める。

(町議会への提出)

第5条 委員会は、前条の報告書を陸別町議会に提出するものとする。

(公表)

第6条 報告書は、前条の規定に基づく陸別町議会への提出後、遅滞なく公表しなければならない。

2 前項の規定による公表は、次の各号に掲げる方法のうち、1以上の方法によって行うものとする。

(1) 陸別町教育委員会公告式規則(昭和51年教育委員会規則第4号)に規定する掲示場又は公衆の見やすい場所に掲示する方法

(2) 広報誌に掲載する方法

(3) インターネットを利用して閲覧に供する方法

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は教育長に委任する。

附 則

この規程は、平成20年11月18日から施行する。

附 則(平成28年11月18日教委規則第1号)

この規程は、公布の日から施行する。

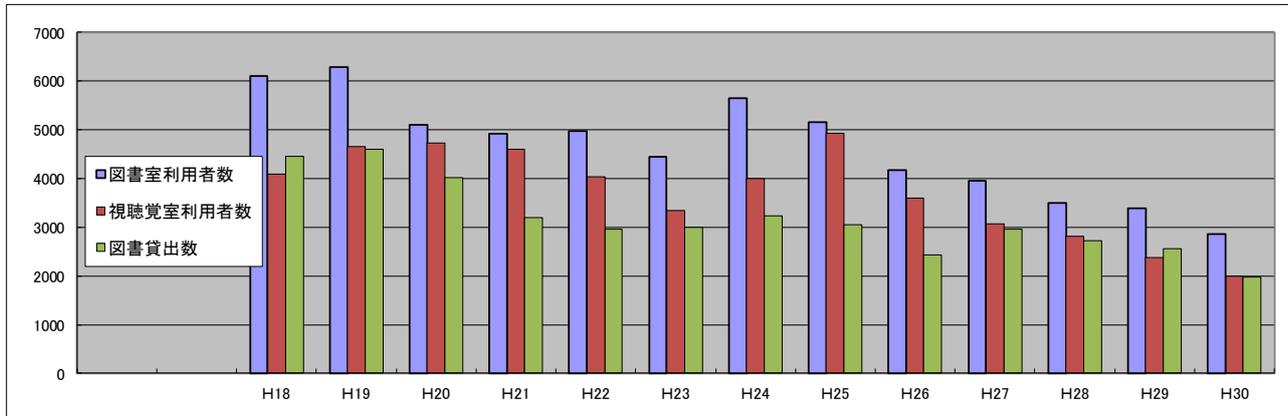
公民館入館者数の推移

陸別町公民館利用実績

(平成31年3月31日現在)

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
開館日数	320	300	302	301	278	242	305	305	306	305	306	308	304		
図書室利用者数	午前	成人	1,074	809	201	238	170	178	680	658	643	540	573	441	512
		子ども	496	484	255	256	138	159	297	382	337	392	246	303	194
		小計	1,570	1,293	456	494	308	337	977	1,040	980	932	819	744	706
	午後	成人	1,477	1,364	1,604	1,500	1,415	1,466	1,253	1,110	968	1,113	1,029	827	834
		子ども	3,063	3,631	3,044	2,930	3,249	2,648	3,423	3,003	2,227	1,917	1,642	1,824	1,322
		小計	4,540	4,995	4,648	4,430	4,664	4,114	4,676	4,113	3,195	3,030	2,671	2,651	2,156
	計	成人	2,551	2,173	1,805	1,738	1,585	1,644	1,933	1,768	1,611	1,653	1,602	1,268	1,346
		子ども	3,559	4,115	3,299	3,186	3,387	2,807	3,720	3,385	2,564	2,309	1,888	2,127	1,516
		合計	6,110	6,288	5,104	4,924	4,972	4,451	5,653	5,153	4,175	3,962	3,490	3,395	2,862
	貸出	成人	2,655	2,364	2,244	1,931	1,592	1,806	2,023	2,103	1,737	2,022	1,880	1,317	1,338
		子ども	1,807	2,231	1,768	1,260	1,370	1,199	1,218	947	696	933	842	1,237	630
		合計	4,462	4,595	4,012	3,191	2,962	3,005	3,241	3,050	2,433	2,955	2,722	2,554	1,968
視聴覚室利用者数	午前	成人	11	23	33	32	13	34	15	23	40	32	20	26	15
		子ども	120	197	168	152	120	148	75	353	227	109	79	56	26
		小計	131	220	201	184	133	182	90	376	267	141	99	82	41
	午後	成人	391	207	358	273	179	314	291	325	208	320	291	362	312
		子ども	3,570	4,238	4,171	4,145	3,720	2,843	3,624	4,229	3,122	2,602	2,421	1,938	1,647
		小計	3,961	4,445	4,529	4,418	3,899	3,157	3,915	4,554	3,330	2,922	2,712	2,300	1,959
	計	成人	402	230	391	305	192	348	306	348	248	352	311	388	327
		子ども	3,690	4,435	4,339	4,297	3,840	2,991	3,699	4,582	3,349	2,711	2,500	1,994	1,673
		合計	4,092	4,665	4,730	4,602	4,032	3,339	4,005	4,930	3,597	3,063	2,811	2,382	2,000

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
図書室利用者数	6,110	6,288	5,104	4,924	4,972	4,451	5,653	5,153	4,175	3,962	3,490	3,395	2,862
視聴覚室利用者数	4,092	4,665	4,730	4,602	4,032	3,339	4,005	4,930	3,597	3,063	2,811	2,382	2,000
図書貸出数	4,462	4,595	4,012	3,191	2,962	3,005	3,241	3,050	2,433	2,955	2,722	2,554	1,968



関寛齋資料館入館者数の推移

関寛齋資料館 入館者数

月	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	無料	有料												
4	0	22	0	104	0	17	0	3	0	64	0	18	0	6
5	0	42	0	21	0	65	0	39	0		0	0	33	937
6	0	130	0	44	0	37	0	52	0	77	0	27	0	70
7	0	49	0	26	0	23	99	76	8		3	38	2	37
8	0	100	0	48	0	98	0	65	0	87	422	59	336	80
9	22	80	0	58	12	70	0		0	51	0	52	9	123
10	25	70	0	32	0	48	0	56	54	64	114	50	0	19
11	0	35	0	24	16	12	0		2	14	0	17	0	25
12	6	8	0	3	0	16	0	5	0	6	0	4	19	1
1	6	16	5	10	0	0	0		0	5	9	9	18	12
2	0	27	0	17	34	10	23	20	0	9	4	8	0	15
3	0	58	0	21	0	11	0		0	4	0	9	7	5
小計	59	637	5	408	62	407	122	316	64	381	552	324	1,328	404
計	696		413		469		438		445		876		1,732	

月	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	無料	有料												
4	0	10	0	12	0	11	0	12	0	9	0	7	0	12
5	499	16	0	49	0	68	0	35	0	48	0	73	0	42
6	0	30	3	17	22	39	0	55	0	36	0	45	0	58
7	14	52	106	72	49	54	0	72	135	84	108	41	72	76
8	65	63	1	82	0	80	24	81	24	56	22	74	38	68
9	0	23	222	25	0	55	0	96	0	31	28	53	17	61
10	60	61	0	78	0	32	33	53	6	74	25	28	14	33
11	45	27	14	28	14	8	0	18	0	17	0	23	22	11
12	0	3	0	2	0	10	0	7	4	1	0	10	0	3
1	30	7	0	20	1	11	16	8	0	1	0	9	0	18
2	0	15	0	8	0	9	0	6	15	9	18	22	0	15
3	0	5	0	11	52	10	0	10	0	10	0	15	3	11
小計	713	312	346	404	138	387	73	453	184	376	201	400	166	408
計	1,025		750		525		526		560		601		574	

年度	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
入館者数	2,179	1,451	1,014	1,001	981	1,254	952	1,011	954	755	688	720	696	413	469	438	445	876	1,732	1,025	750	525	526	560	601	574
累計	2,179	3,630	4,644	5,645	6,626	7,880	8,832	9,843	10,797	11,552	12,240	12,960	13,656	14,069	14,538	14,976	15,421	16,297	18,029	19,054	19,804	20,329	20,855	21,415	22,016	22,590

